

平成30年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	パブリック・ドメインの醸成と確保という観点からみた各種知的財産法の横断的検討
研究代表者	田村 善之 (北海道大学・大学院法学研究科・教授) ※平成30年7月末現在
研究期間	平成30年度～平成34年度
コメント	<p>本研究は、パブリック・ドメインの境界線上の紛争が多発しているなか、国内の知的財産法関連研究会のネットワーク化を図ることを通してパブリック・ドメインの醸成と確保を実現することで、権利者の権利が過度に強化される少数派バイアスを是正しようとする意欲的な研究である。本研究の進展により、国内外の研究者が当該資料を共有し、社会に寄与することが期待できる。</p> <p>また、応募者が当該領域における優れた研究実績を有するとともに、国内外の当該領域の研究者とのネットワークを構築していることから、研究計画の実現性が認められる。</p>